



学塾通信 11月号（第71回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である。～

授業調整日のご案内

11月1日(木)は8月23日(木)の振替授業を実施します。

11月23日(金)は祝日開校日です。

11月30日(金)は授業調整日です。

授業の終わりには教室の外で生徒を見送っていますが、その時に受験生が話をしてくれることが最近多くなりました。内容は志望校に関することや学校のことです。そんななかで一番多いのは「親に勉強しなさいと言われても、やる気にならない」ということ。

話を聞きつつ、「では、どうして欲しいの？」と聞き返すと生徒たちは、「放っておいてほしい」「言われなくても自分で勉強する」と答えます。昨年度の受験生も同じことを言っていました。

保護者の方の立場からすると、この時期はもう少し勉強してほしい、目標に向けて本腰を入れ、頑張してほしいと思うことでしょう。その気持ちもよくわかります。

しかし彼らの言葉を聞いていると、そのような声かけは子どもにとっては逆効果であり、かえってやる気を奪っているように思います。

では、どうすべきなのでしょう。

私は、子どもに伝わるような言葉で伝えることが大切なのではと考えています。

「勉強しなさい」という言葉の裏側には「どうせ勉強していないでしょ」という気持ちが隠れています。保護者に信じてもらえていない状況では、子どもたちも「よし、やろう」という気持ちにはなりません。

今からの時期に一番有効な方法は「信じて・励まし・応援する」関わりです。子どもたちの良くなってきたところを見つけるようにすることをおすすめします。

ノート見たけどちょっとずつ良くなってきたやん、この調子で続けよう。

十分に力はあるから、ひとつずつできることを増やしていこう。

お母さんは頑張れると信じてるよ。

など、子どもたちが親に言われてちょっと嬉しいな、と思うプラスの言葉を中心に声かけをしていきましょう。いま子どもたちに必要なのは「安心して学ぶことができる環境」です。そして保護者の皆様には「我が子を信じ見守る勇氣」を持っていただければと思います。

そうは言っても、お子様の状況等が心配になることもあるかもしれません。

そのような時には教室までお電話ください。残り数ヶ月、最後までともに頑張りましょう。

○振替授業について

9月4日(火)台風による臨時休校の振替授業は10月30日(火)に実施致します。

8月23日(木)台風による臨時休校の振替授業は11月1日(木)に実施致します。

☆小学生、中学1・2年生☆

今月は先月号の続きで、小学校4年生についての内容です。中学受験を考えているお子様とそうでないお子様では学習の仕方が異なりますが、ここでは公立中学に進学することを前提に書かせていただきます。

算数では四捨五入が出てきます。大人でも間違いやすいですが、実際の問題では何を聞かれているのかを丁寧に確認しておいてください。100の位「を」四捨五入するのと100の位「までを」四捨五入するのは解答が変わってきます。このような言葉の違いに注意してください。(四捨五入使った問題は高校入試でも出題されます！)

図形もさまざまな形がでてきます。台形・ひし形・平行四辺形・正方形・長方形、これらを別々のものとして考え、全て暗記しなければいけません。ですが、これらも元はひとつの四角形からスタートします。四角形のひと組の辺が平行になって台形になり、その後ふた組の辺が平行になると平行四辺形になる……このようにすべてをつなぎ合わせて理解すると、記憶しやすくなります(それぞれの図形の面積を求める際にも大きく役立ちます)。

国語で大切にしたいことは語彙を増やすことです。教科書本文にはない問題を解く習慣をつけ、知っている言葉を増やしていきましょう。「マンガでわかる! 10歳までに覚えたい言葉 1000」もおすすめします(書店で購入できます)。漢字は一度学校で習っただけでは完全に定着することはありませんので、定期的に復習する時間を取りましょう。

4年生の1年間で学ぶことは、高学年での学習の土台になります。計算などは作業的にこなすものが多いのですが、余裕があれば単純な計算問題だけでなく、試行錯誤して解く必要がある問題やパズルのようなものに取り組むと良いでしょう。



○テスト前学習会について

定期テストで点数を取ることができない生徒には「環境を変える」ことが有効です。

思ったように点数が取れていない生徒は「おれより下のやつもいる」「〇〇はもっと悪い」という考え方をする人が多いですが、それが伸びない原因です。テスト期間中にもかかわらず、早く帰れるから遊びに行こうというのも、決まったメンバーであるように思います。

環境を変えると、他の同級生がどのようにテスト対策をしているのかを知ることができます。そこから勉強のやり方を変えれば、結果も変わる。だからこそ環境を変えることは有効なのです。

このテスト前学習会は環境を変えることに加え、生活リズムも整えます。

1日5時間みっちり勉強し、早朝学習で反復練習をする。

それをきっちりやれば、成果がでないはずはありません。

近頃残念に感じていることは、「しんどいから参加しない」という考えを持っている人たちがいるということです。

もし、そのような考え方をしているのであれば改めてください。少しでも上を目指すように頑張りましょう。

期末テスト前には、これまで参加してこなかった人たちにこそ参加してほしいです。

公立中学生 テスト対策

11月17日(土)17:45~20:25

11月24日(土)12:05~17:35 ※英語の教科書を忘れないようにしてください。

11月25日(日)7:30~12:30

11月21日・22日・26日・27日・28日・29日・30日 早朝学習会 6:30~7:50

○英検対策コースのみなさん(小1~小3 算国知育60分コース)

英検対策コースの5年生のみなさん、英検5級の受験を考えてみてはどうでしょうか？

春からの頑張りで、どんどん力がついていようすがわかります。

受付期間 11月30日 ~ 12月26日 です。

検定日 1月27日

☆中学受験生☆

過去問対策が始まっています。プリントでお渡ししていますのでファイリングをお願いします。
統一日までに繰り返し練習をしてください。間違える問題は共通しているので、テスト直前に確認すべきことがわかるように、間違えた問題にはチェックをいれておきましょう(間違えた問題番号に✓をいれる)。
今のうちから単語帳を用意し、理科の語句や漢字・四字熟語など、苦手なもの・覚えにくいものを記入しておけば、入試当日の移動時間や休み時間に見ることができるのでおすすめです。保護者の方もお忙しいとは思いますが、プリントの管理、単語帳の作成などご協力をお願いできればと思います。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト

11月25日(日)

☆高校受験生☆

「理科が苦手です」という相談をよく聞きます。

今回は理科の勉強方法についてアドバイスしますので、受験生のみなさんも目を通してください。

3月に受験生全員にフォレストステップ(理科)を購入していただいています。

コンパクトにまとめられた良い教材ですが、これは入門編なので、1冊解いて覚えて終わりではありません。そこからがスタートなのです。フォレストステップで学んだ単元の問題を別の問題集で解いて、演習をしてください。教室には新中学問題集・iワーク・実力強化テキストなど、さまざまな理科の問題集を用意しています。これらの問題集を使って演習をすることで、「この問題のパターンがよく出てくる」「知っている知識だったのに、違う聞かれ方だったので間違えてしまった」などといった経験値を積むことができます。

フォレストステップでは一日にたくさんの単元を進めるのではなく、2つまでの単元に絞りましょう。

取り組む順番は2分野からです。2分野が終われば1分野に入ってください。

そして2つの単元の問題をさまざま問題集で解いていきましょう。

そうすることで、理科の得点が上がっていきます。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト

11月11日(日) 必須回

今回も必須受験です。

☆高校生のみなさんへ☆

高校生のみなさんの課題は「中学生に比べてテスト範囲が広がったが、どう対応するのか？」ということです。今月から数回に分けて、高校時代の学習方法について学塾の学生講師からのアドバイスを掲載します。

今月は矢吹先生です。

まずはできるだけ早く定期テストの時間割を確認し、テストまでにこの日はこの科目を勉強するという予定を決めておきましょう。「時間がかかりそうな科目には毎日触れておく」という風に大まかに決めておきます。とはいえ、具体的に予定を決めていても思い通りいかないことも多いので、予定作成には時間をかけない、というのもコツです。

たとえば、数学は範囲が広いので毎日問題集を1ページは解く、今回の国語の範囲は狭いのでテスト3日前から取り組む、日本史の定着が不安なので2日に1回は用語を復習する……などです。

私の経験上、学校の授業が終わって勉強できる時間は思ったほど取れません。4時間あればいい方でしょう。そのため土日の時間を有意義に使ったり、テスト前に学校の授業が自習になるようであれば、その時間も大切にしてください。

また、朝早く起きて暗記系の学習に取り組むこと(中学生時代の早朝学習会を思い出してください)。朝が弱い人なら、テストの当日だけ早起きし、最終チェックをしてテストを受けるだけでもいいでしょう。何もしないよりは効果があります。しかし朝学習が実を結ぶのはしっかりと睡眠が取れていることが前提なので、最低6時間は寝ることを心がけてください。

次に科目別対策です。

現代文:とにかく漢字や文法は落とさないこと。テストまでに授業でやった文章を1回は復習してください。

古典:古文単語と文法を優先的に。

数学:教科書レベルの問題をまずは解けるようにします。わからなければ自分で考えすぎるのではなく、友達や先生に聞くこと。高得点を狙うのであれば、学校で使っている問題集も解いておく必要があります。

英語:本文が読めないのは知らない単語が多いからです。まずは単語を覚えることから始めてください。

知らない単語を書き留めておくノートを1冊作ることをおすすめします。

暗記系科目:1回覚えたからと言ってできるようにはなりません。最低3回は復習しましょう。

例……覚えた日→次の日復習→2日後復習→3日後復習→テスト前日確認

定期テストは自分の努力次第ですぐに点数が上がり、反対にサボればすぐに点数は下がります。自分の目標に向かってしっかりと根気強く、最後まで誘惑に負けずに頑張ってください。

次回は倉崎先生の予定です。

たくさんの方をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

紹介キャンペーン実施中。

紹介された方は入会金無料、紹介者の方にはクオカード 3,000 円分の特典がございます。

来訪時のアンケートに紹介者のお名前を記入していただくようお願いいたします。

【大学受験 高3】	募集終了
【公立中3生の募集】	募集終了
【公立中2生の募集】	1名
【公立中1生の募集】	8名
【中学受験生 小6の募集】	募集終了
【中学受験生 小5の募集】	5名

学塾【URL】 <http://gakujiyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>